

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 2 区分

【発行日】平成 28 年 9 月 29 日 (2016.9.29)

【公開番号】特開 2015-37124 (P2015-37124A)

【公開日】平成 27 年 2 月 23 日 (2015.2.23)

【年通号数】公開・登録公報 2015-012

【出願番号】特願 2013-168336 (P2013-168336)

【国際特許分類】

H 0 1 L 21/027 (2006.01)

G 0 3 F 7/20 (2006.01)

【F I】

H 0 1 L 21/30 5 1 6 A

G 0 3 F 7/20 5 2 1

【手続補正書】

【提出日】平成 28 年 8 月 12 日 (2016.8.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 2 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 2 9】

投影レンズ制御装置 1 1 4 は、主制御装置 1 0 3 の制御の下、駆動部 1 1 2、及びフィールドレンズ駆動装置 1 1 3 (レンズ駆動部) を制御する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 8

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 8】

そこでレンズ加熱によって生ずる結像特性の変動を、モデル式を用いて表現し、幾つかの、極力少ない露光条件での最大変動量 F 1 を検査時に取得することで、露光条件毎の結像特性変動を効率的に予測する。ここで、結像特性変動の予測は、主制御装置 1 0 3 により実行される。主制御装置 1 0 3 は、結像特性変動の予測結果に基づき、照明系制御装置 1 0 8、レチクルステージ制御装置 1 3 0、投影レンズ制御装置 1 1 4 (投影レンズ制御部)、ステージ制御装置 1 2 0 を制御する。照明系制御装置 1 0 8、レチクルステージ制御装置 1 3 0、投影レンズ制御装置 1 1 4、ステージ制御装置 1 2 0 のうち、少なくとも一つは、予測手段の予測結果を用いた制御を行うことで、結像特性を補正する。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 6 3

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 6 3】

主制御装置 1 0 3 (予測部) は、上記のモデル式により結像特性変動の予測を行行い、主制御装置 1 0 3 は、予測結果に基づき、照明系制御装置 1 0 8、レチクルステージ制御装置 1 3 0、投影レンズ制御装置 1 1 4、ステージ制御装置 1 2 0 を制御する。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【 0 0 6 4 】

【圖 1】

